



平成29年度 友の会会員募集のお知らせ

平成29年度石川県輪島漆芸美術館友の会会員募集と更新手続きの受付を開始いたします。
本会は、漆芸のほか美術全般に関する知識を深め、会員相互の親睦を図るとともに、美術館活動の支援を目的としています。会員には鑑賞会・研修旅行・お茶会等への参加や、友の会だより・美術館だより、催し物の案内等が送られ、その活動に優先的に参加することができます。
更に特典として、当館招待券の配布や、相互割引を提携している県内の美術館・博物館(注1)に団体料金で入館できます。皆様お誘い合わせの上、ご入会下さい。

会費 ◆個人会員

1年【平成29年4月1日～平成30年3月31日】・・・1,000円(招待券2枚)

2年【平成29年4月1日～平成31年3月31日】・・・2,000円(1年毎に招待券2枚)

◆家族会員：代表者と生計を共にする2名以上のご家族

【平成29年4月1日～平成30年3月31日】・・・2,000円(招待券4枚)

◆賛助会員：友の会の発展にご協力いただける個人及び団体

【平成29年4月1日～平成30年3月31日】・・・5,000円

(招待券4枚のほか当館出版物などを進呈)

入会方法

◆当館受付 直接当館受付で、入会申込書に必要事項をご記入の上、会費を添えてお申し込み下さい。

◆郵便振替 払込取扱票の通信欄に住所・氏名・電話番号をご記入の上、会費は郵便局からお振り込み願います(払込手数料は申込者負担)。

郵便振替口座 00700-5-37141

加入者名 輪島漆芸美術館友の会

◆インターネット 美術館HPの友の会から「友の会入会申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、メールアドレスに申込書を添付してお送り下さい。会費は郵便局からお振り込み願います。

(E-mail urushiart@ca1.wannet.jp)

注1：石川県立美術館、石川県立歴史博物館、石川県七尾美術館、石川県能登島ガラス美術館、珠洲市立珠洲焼資料館、輪島市櫛比の庄禅の里交流館、輪島市天領黒島角海家

*会員証の交付は3月下旬になります。

*平成28年度招待券を、まだご利用されていない方はぜひご利用下さい。(有効期限：平成29年3月31日まで)



研修旅行報告

第23回 開館25周年記念 石川県輪島漆芸美術館友の会研修旅行 ～ 沖縄県的美術館・世界遺産探訪～



浦添市美術館・(友の会交流会)

首里城、中城城跡、美ら海水族館、今帰仁城跡
歴史文化センター、沖縄県立博物館



平成28年11月17日(木)～19日(土)実施 / 参加者38名

「沖縄・浦添市美術館友の会と20年ぶりの交流」

浦添市美術館友の会との交流会

浦添市美術館とは平成4年に友好締結。平成8年の当館開館5周年の折に、友の会の皆さんが来館され、華麗な琉球舞踊をご披露いただきました。以後友の会としての交流は跡絶えておりましたが、今般当館開館25周年を機に、浦添市美術館を訪問し、20年ぶりに友の会同志の交流を深めることができました。訪問に際しては宮里館長・運天友の会理事長はじめ、多くの関係者の皆様の心温まる歓迎をいただきました。交流会では浦添市美術館友の会の方による、三線の披露、方言朗読などが催され、当館友の会からも「輪島朝市音頭」を踊り、終始楽しく語り合う事ができましたことは、何よりの喜びです。今後、研修・交流の成果を、両館発展のために大いに役立て、漆文化のすそ野を広げる交流を更に深める事が出来ますよう、努力して参りたいと思います。



中城城跡



沖縄県立博物館



今帰仁城跡・歴史文化センター



会長 宮地 美也子

暖かく海のきれいな沖縄。世界遺産としての城跡。おいしい沖縄料理。そして最もワクワクする浦添市美術館友の会の方々との交流会。皆様方と共に、2泊3日過ごしたことを、昨日の事のように思い出してはにこにこしております。

いつもの美術館の旅行では、美術館の建物や作品の数々との対話がほとんどなのですが、今回は人との対話を楽しめたことはおおきな収穫でした。浦添市美術館では、宮里館長様自らのお出迎えをいただき、学芸員の方々に作品を解説していただきながら楽しいひと時を過ごしました。その後、友の会同士の交流会では手作りの美味しい沖縄料理などをご用意していただき、沖縄の方言での朗読や、三線の演奏など心あたたまる歓待を受けました。漆の美術館としてのつながりは、25年になり、友の会としても同じだけの時を重ね大いに温もりを感じた夜でした。

宮里館長のお出迎え



首里城



中田 玄文

今回は沖縄研修ということで、参加者が多くて大変賑やかな、有意義で楽しい研修旅行になりました。

何より特筆すべきは浦添市美術館に於ける研修と交流会でした。当美術館とは友好提携関係にあり、館員一同様と四柳館長先生とは旧知の仲らしく、琉球漆器について館長先生特別にご丁寧なる解説を頂いた上に、何よりも会員一同様のお手作り郷土料理にスイーツ手土産更には郷土芸能の披露などまさに至れり尽くせりの歓待には、只々感謝あるのみで恐縮至極でありました。個人的に早春に機会があり、首里城見学の際荘厳なる造営、特に玉座のしつらえには感動しましたが、なんとその仕事をお手掛けになった前田先生にお会い出来た上に写真集まで頂戴し感極まり生涯忘れえぬ研修となりました。会長様スタッフの皆様方、ご苦労様有難うございました。

information



第34回日本伝統漆芸展 列品解説

会期中、下記出品者による展示作品の解説がございます。

日程	1月29日(日)	西 勝廣 氏(鑑審査委員)
	2月 5日(日)	市島桜魚 氏(鑑審査委員)
	2月12日(日)	寺西松太 氏(特待者)
	2月19日(日)	小森邦衛 氏(重要無形文化財保持者)
時間	いずれも午後1時30分～	
会場	展示室	* 要入館券

